

平成27年度部長マニフェスト取組結果

部(局)名	下水道部
部(局)長名	上野 雅章

【達成度について】

A：達成（設定した目標を達成することができた。）

B：一部達成（設定した目標の一部のみ達成することができた。）

C：未達成（目標達成に向け取り組んだものの、目標達成にはいたらなかった。）

重点課題 1	下水道施設の適切な維持管理と保全
--------	------------------

全体の達成度

A

達成

目指すべき方向	市民の命を守り、まちの品格を保つために下水道施設の適切な維持管理として、予防保全型の計画的な維持管理を目指すとともに、施設の改築更新を進めます。
---------	--

活動目標
長寿命化計画に基づいた管渠・処理場施設等の改築更新を実施します。
施設の巡視・点検・調査を行い、状況に応じて掃除・修繕・改築などの対応を行うとともに、電子化した管渠台帳のデータを活用した改築計画策定に取り組みます。

具体的な取組実績
汚水管渠及び各処理場の施設において、計画どおり改築更新工事を実施しました。
下水道管渠において巡視を定期的に行い、管口カメラ調査により清掃箇所を選定し、計画的に清掃を実施しました。また、老朽化した施設の点検や重要な幹線等の調査を計画的に行うとともに、その結果に基づき、必要に応じて修繕等を実施しました。 そのほか、管渠台帳のデータを活用した改築計画の策定に向けてストックマネジメント支援システムの構築作業を進めました。 また、下水処理場・ポンプ場においては、日々適切な維持管理を行いました。

達成目標
下水道施設の機能維持及び設備機器の省エネルギー化を進めます。
下水道管渠について、適切な管理による安心・安全な市民生活を維持します。システム導入・活用によりストックマネジメントを踏まえた改築計画の策定を目指します。

達成状況	達成度
下水道管渠では、主に正雀川処理分区における汚水管渠の改築を実施し、下水処理場・ポンプ場では設備を更新する際、高効率・省エネルギーとなる機器を選定・採用しました。	A 達成
下水道管渠に起因する陥没等による事故は無く、管渠の閉塞等に対しても、速やかに清掃を実施することで、安心・安全な市民生活を維持することができました。 改築計画を策定するために必要なストックマネジメント支援システムを構築しました。	A 達成

総合評価・総括

下水道管渠では、定期的な路面巡視や計画的な点検調査を行い、その結果を活用することで、予防保全型の維持管理に努めるとともに、緊急的な管渠閉塞や破損等についても迅速に対応し、下水道施設の適切な維持管理を実施しました。

ストックマネジメント支援システムについては構築しましたが、引き続きシステムの活用に向けての整理を進めます。

下水処理場設備の改築更新は、計画した更新を省エネ化も含め予定どおり完成し、処理場・ポンプ場の維持管理においても、事故なく安全に実施しました。